



学校法人 こおりやま東都学園 郡山健康科学専門学校 東都国際ビジネス専門学校

Vol.55

発行 学校法人こおりやま東都学園
編集 郡山健康科学専門学校

〒963-8834
福島県郡山市図景2-9-3
TEL024-936-7777

令和6年1月20日発行



文化祭
今年初の試みとしては、大人数で1つのことを達成する喜びを味わおうと、学生と教職員によるチャレンジ企画「スプーンピン」に会場を盛り上げていました。



新型コロナウイルス感染症が5類になり、世の中が正常に戻りつつあるなか、11月3日（祝）に郡山健康科学専門学校の文化祭「東都祭」を開催しました。

東都祭

（文化祭）

の開催！



今年初の試みとしては、大人数で1つのことを達成する喜びを味わおうと、学生と教職員によるチャレンジ企画「スプーンピン」に会場を盛り上げていました。

今年初の試みとしては、大人数で1つのことを達成する喜びを味わおうと、学生と教職員によるチャレンジ企画「スプーンピン」に会場を盛り上げていました。

今年初の試みとしては、大人数で1つのことを達成する喜びを味わおうと、学生と教職員によるチャレンジ企画「スプーンピン」に会場を盛り上げていました。



コンテンツ

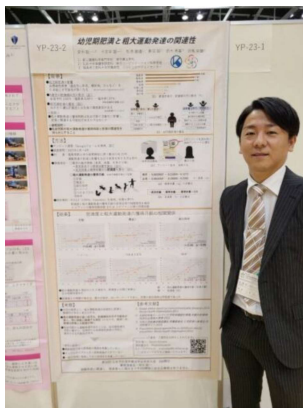
- 1P：東都祭の開催
- 2P：日本予防理学療法学会での発表/防災訓練実施
- 3P：こども未来学科実習指導者会議開催/メディカ
ルススポーツ柔道整復学科就職説明会/認定実技
試験
- 4P：実習報告

- 5P：キッズ東都学園保育園便り/わんぱく東都学園 放課
後等デイサービス便り/にじいろ東都学園ユースス
クール便り/キース鍼灸接骨院便り
- 6P：日本語学科便り/介護職員初任者研修&実務者研修
のご案内
- 7P：献血活動/福島ファイヤーボンス託児所ボランティ
ア/国際日本語学科便り/1～4月学科予定
- 8P：学校説明会・体験入学・入試案内

2023年10月28・29日（土・日）に日本予防理学療法学会学術集会が函館市にて開催されました。東京都健康長寿医療センター研究所の大淵修一先生を大会長とし、予防理学療法の学際性というテーマで大会が行われました。予防理学療法の領域は小児から成人も含みます。高齢期のフレイルはもちろんですが、健康増進、スポーツによる傷害予防、再発予防に資する運動習慣・行動変容な

日本予防理学療法学会 学術集会での発表

本校の教員は各自研究活動として、学会発表や論文執筆、さらには書籍の執筆等を行なっております。また、学校で行なった研究を学生が東北理学療法学会や福島県学会で発表する機会も取り入れています。学生に“やらせる”のではなく、“共に行う”ということを意識して学生指導に当たっています。理学療法士になつてからも「学び続けることができる」学生を育てるために、教員は先輩として見本となる背中を見せていかなければならないと感じています。ただ、学生に



指導を行うだけではなく、教員自身も成長し、学生と共に学んでいきたいと考えています。今後も時間の許す限り、学会活動や研究活動をおこない、研鑽を積んでまいります。



どが対象となり、幅広い学びが得られる学会となっています。本校からは十文字雄一先生が口述発表を、安中聡一先生がポスター発表を行ないました。会場では活発な議論に加え、予防や学生教育に関する知見を深めてきました。少々の観光も…。



10月6日（金）

に防災訓練を実施しました。

地震、火事、風雨災害と近年は災害を身近に感じる出来事が多くありました。

いざというときに自分の命を守る行動ができること、そして卒業後は、医療福祉に携わる専門職として誘導する側になることを意識して、周囲の人を気遣い、守る行動ができるように訓練を実施しました。また日頃から、こういった意識を高めていくことが重要だと考えています。

今年の防災訓練は、大きい地震が発生し、それにより家政実習室より出火したという想定で行われました。訓練では、学生及び教職員が第三校舎並びに駐輪駐車場へ歩いて避難し、全員の避難を確認しました。参加した



防災訓練を実施しました



学生は、実際に起きたときのことを想定し、「押さない」「走らない」「しゃべらない」「戻らない」を厳守して真剣に取り組んでいました。

避難者が出るような災害が起らないことを願うばかりですが、万が一に備え、このような訓練を今後も大切に取り組んでいきます。



こども未来学科 実習指導者 会議の開催



2024年1月13日（土）こども未来学科では、令和5年度の実習指導者会議を開催いたしました。

今年度の実習指導者会議は、児童福祉関係施設5施設（児童養護施設2施設、障害児入所施設1施設、障害者施設2施設）

にオンラインで参加していただき、本校からは実習指導の学習内容を説明し、また施設の指導者からは、実習生を受け入れるなかで苦労することや疑問点を伺い意見交換を行いました。

実習を受け入れる学生の傾向としてコミュニケーション能力の低下を感じるという意見が施設から多くありましたが、近年SNSの普及やコロナ禍などの影響もあり、学生の生活状況もかなり変化している現状を考慮したうえで、双方で学生を指導していくことが必要だということを確認し合い、とても貴重な時間になりました。



就職説明会開催(メディカルスポーツ柔道整復学科)



メディカルスポーツ柔道整復学科では、本校全体の就職説明会とは別に柔道整復師の求人専門に扱う株式会社セリア・ジョブ様に依頼し、全国の施術所（接骨院・鍼灸院・整形外科・介護支援等）からの求人募集を行い、学科独自の就職説明会を年2回（夏・秋）本校にて開催しています。

まずは3年生を優先とし、続いて2年生へ紹介することで就職先で活躍するイメージを持たせモチベーションを高めています。将来の見通しを持つて計画的に学校生活を送ることは、更に充実した学びにも繋がると考えます。

2回目の秋には1年生への参加も促し、就職説明会の前半では毎回企画している特別講演を実施しています。テーマはその時々合ったものや、将来に繋がる柔道整復師像について、臨床現場で活躍する先輩諸氏の技術や症例を交えた講演を依頼し、就学にも励んでもらうことを目的としております。首都圏へ夢と希望、また不安を抱えながら就職する学生もおりますので、全国展開する企業を中心に就職の斡旋を行なっています。

メディカルスポーツ 柔道整復学科 認定実技試験



柔道整復師の養成校において、修業年限3年間で習得する技術の基礎的な素養を確認するために、実施されているのが認定実技審査です。

財団法人 柔道整復研修試験財団の指導のもと、公益財団法人 全国柔道整復学校協会が主管となり自校で教授しないことを条件に実技審査員を他校へ派遣し、厳正な審査のもと、指定された実技項目を公正に審査する制度になっています。

特に3年生はこの試験に向け、実技の向上はもちろんのこと、翌年の3月に本番を迎える国家試験の筆記試験をクリアすべく、柔道整復実技と柔道の指定項目をマスターするために、骨折や脱臼の処置、包帯法やテーピングの技術等多岐に亘り、時には放課後も遅くまで残り練習を続けました。

柔道整復学理論に含まれる実技項目は臨床家となるための重要な教科であり、また国家試験の出題基準に相当するため、柔道整復学の集大成を確立するように日々努力邁進しております。

知識はもとより、医療従事者として人格の陶冶、病める患者様への配慮ができる施術者として、マナーも同時に学ぶことの大切さに重きを置いています。

柔道しかり、勝つための競技ではなく、礼法礼節を学ぶよい機会となっています。



実習報告

ご指導いただきました先生・実習施設の皆さま、
ありがとうございました。

こども未来学科



こども未来学科 2年
蜂屋 実奈さん

(帝京安積高等学校出身)

10月に赤木保育所様で実習を行いました。今回の実習は、実習生が主となり1日保育を行う総合実習があったため、実習前は子どもたちの安全を第一に考えながら指導計画案を立案し、シミュレーションを繰り返しながら準備をしてきました。実習では子どもたちの予想外の行動に戸惑ってしまいうこともありましたが、その中で臨機応変に対応することの大切さを学ぶことができました。子どもたちの笑顔に支えられ、無事実習を終えることが出来、改めて保育士という仕事の魅力を感じています。

4月からは、子どもから保護者からも信頼される保育士をめざして頑張っていきたいと思っています。

介護福祉学科



介護福祉学科 1年
高岡 咲奈さん

(帝京安積高等学校出身)

今回、20日間の介護実習で自身が特に勉強になったのは食事介助です。

食事介助は、授業でクラスメイトと演習を行ない実習に取り組みしましたが、授業で行うより難しく初めは上手くいきませんでした。一回の運ぶ量を多く取りすぎてしまい、誤嚥させてしまいそうになったことや、話せない利用者様の場合は、声掛けを行うのに精一杯で口に運ぶのがやっとでした。しかし、職員さんに介助のコツやポイントを聞き、声かけの内容を工夫し、上手く行えるようになりました。

次の実習や授業に活かしたいと思っています。

メデイカルスポーツ

柔道整復学科



メデイカルスポーツ
柔道整復学科 1年
高坂 ののさん

(福島県立須賀川創英館高等学校出身)

私が研修している実習先は、鍼灸整骨院です。スポーツや事故で怪我をした方や肩こり・腰痛など幅広い年代、外傷で来る患者様が多いです。美容や栄養指導も行なっています。手技療法はもちろん、様々な種類の電気治療やテーピング、冬は患者様にホットタオルなどを準備して、居心地の良さを感じてもらえるように心がけています。

実習を通して、体を良くすることも大切ですが、より多くの人に安心感や居心地の良さを提供していくことも大切だと学びました。

コミュニケーションを取ることで、周りへの気遣いをする事は今から心がけ、学生のうちに身に付けていきたいです。鍼灸整骨院のため、柔道整復師以外の医療資格者の施術も近くで見られて、とても良い勉強になっています。

作業療法学科



作業療法学科 3年
佐藤 夏星さん

(福島県立安達高等学校出身)

臨床実習Iではケースを持たせていただき、初期評価と治療プログラムを立てることを行いました。

3週間を通し、ケースの退院後の環境と患者様の気持ちや希望を汲み取りながら目標や治療プログラムを考えていくことの難しさを痛感しました。また、作業療法士の介入場面だけでなく、理学療法士、言語聴覚士のリハビリや看護師とのカンファレンスの様子を見学させていただき、日々の他職種との情報交換・収集がとても大切だと感じました。

理学療法学科



理学療法学科 4年
鹿野 真希さん

(日本大学東北高等学校出身)

今回、初めての臨床実習で戸惑うことは多々ありましたが、先生方のご指導や患者様のご協力により、たくさんの学びを得ることができ、充実した2か月間となりました。

常に評価を行いながら効果的なリハビリを構築していくこと、患者様との信頼関係を築くためのコミュニケーションの取り方も重要であることを実感しました。

私も先生方のように信頼される理学療法士となるため、まずは国家試験合格に向け勉強に励んでいきたいと思っています。

キッズ東都学園保育園便り クリスマス発表会



キッズ東都学園保育園では、12月にクリスマス発表会を行いました。0・1・2歳児の小さな子ども達の日々の生活や遊びの内容を取り入れて発表し、保護者の方に日頃の様子や成長を見ていただきました。

保育園では、毎月の保育活動にお話会やわらべうたを取り入れており、絵本の世界やふれあい遊びを楽しんでいます。

今回の発表会は、担当の保育士が子ども達のお気に入りの絵本と音楽や歌を合わせて、子ども達一人ひとりの表現を大切にしながら、わたげ組(0歳児)『れいどうこ』、つぼみ組(1歳児)『おべんとうバス』、たんぽぽ組(2歳児)『おおきなかぶ』の演目に取り組みました。

当日は、大勢のお客さんにびつくりして泣いたり、緊張したり、にこにこ手を振ったりと色々な表情を見せてくれた子ども達姿に成長を感じました。発表後は、保育士が家庭でも一緒に遊べるような簡単なふれあい遊びを紹介し、親子でふれあい遊びを楽しみました。発表会には、学校長にもお越しいただき、保護者に『子ども達の育ちにはまず、安心できる環境が大切』とお話をいただきました。

保育園は、今後も学校の附帯教育事業として学校の教職員や学生に見守られながら、安心で質の高い保育の環境を作っていきたいと思っています。



わんぱく東都学園 放課後等 デイサービス便り



わんぱく東都学園放課後等デイサービスでは、2023年12月23日(土)に利用児の皆様、保護者様、兄弟姉妹をお招きし、第一回クリスマスパーティーを開催しました。

パーティーでは、クッキング、ゲーム、写真撮影、製作のコーナーを設け、各ご家庭のペースで回っていただきました。少しの緊張はあったと思いますが、保護者の方と一緒に活動ということもあり、一人ひとりの表情から、少しずつ緊張から安心に変わりました。また、ビンゴ大会や職員による出し物、隠れサンタ探しでは皆様に楽しんでいただき、会場が一つになり大変盛り上がりました。

「嬉しいよね」「楽しいよね」「わくわくするよね」を、人との関わりをとおして、楽しい経験を積み重ねていけるよう、今後も魅力ある行事を計画していきます。

にじいろ東都学園 ユーススクール便り

この度、本校の附帯教育事業として、「にじいろ東都学園ユーススクール」を開設いたしました。

昨今、不登校や引きこもりなど、様々な理由によって学校に通うことや家から出ることができない方が増えています。不登校や引きこもりなどで、社会との接点を失ってしまうのではなく、外に出るきっかけや、自分が見たいことを実現できる『居場所』をつくることを家族とともに支援します。また、子どもたちの色々な学び・育ち・生き方を、その人らしい人生の創造に、本校の持つ施設・設備や教職員の力を活用していただきました。この思いから、ユーススクールとして開設いたしました。

「学習」「社会参加」「生活力を身につける」の3つの支援理念を掲げ、当スクールのスタッフや作業療法士等の専門職職員が利用児一人ひとりの主訴を捉えながら、ご本人やご家族のニーズに沿った支援を提供してまいります。



キース鍼灸接骨院便り



明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いいたします。

キース鍼灸接骨院は、皆さまが辰のよう、元気で活力ある生活が送れるよう、全力でサポートいたします。

Q、接骨院って何するところ？

A、骨折・脱臼・捻挫・打撲・(筋)挫傷といった、ケガの症状に対して、固定やアイシング、手技施術などを用いて、痛みの緩和、ケガの早期回復をサポートする場所です。

Q、鍼灸院って何するところ？

A、患者様の症状に対して、経穴(ツボ)や筋肉などに、鍼やお灸をすることで、痛みの緩和、血流の改善などを目的に施術をする場所です。

Q、鍼って痛い？

A、注射よりも細い鍼を使うので、これまでの痛みはありません。痛みが伴うとしても、輪ゴムを皮膚にあてて、弾いたくらい痛みです。

Q、キース鍼灸接骨院は、ケガの施術も鍼灸も対応しているの？

A、対応しています。(一部自費)学生・教職員はもちろん、一般の方もお利用になれます。ぜひ、お気軽にお越しください。



日本語学科便り



2023年10月18日（水）、介護福祉学科1年生と日本語学科1年生が交流授業を

しました。グループに分かれ、お互い元気に自己紹介からスタート。介護福祉学科の学生から「折り鶴」をレクチャーしてもらいました。

折り紙を教えてもらったお礼に、日本語学科の学生からはネパールとフィリピンの有名な場所について、写真と日本語で紹介しました。

日頃の日本語学習の成果を発揮するいい機会になりました。



<学外体験授業>

2023年10月25日（水）、学外体験授業で福島県会津若松市へ行きました。

天気にも恵まれた秋晴れの中、バスで学校を出発しました。

最初の休憩地が猪苗代湖で、その大きさに「びっくり！」。

猪苗代湖をバックに撮影大会になり、みんな大喜びでした。そのあと、鶴ヶ城

に到着。歴史的な展示品を興味津々の面持ちで見学しました。そして天守

からの眺めに圧倒され、しばらくその場所を離れられない様子でした。旅行のフィナーレを飾るのは「赤べこの絵付け体験」。

赤べこの由来を説明してもらい、絵付け体験をスタートしました。みんな真剣な眼差しで絵付けをしていました。

帰りの車内では歌を歌いながら楽しく過ごし、大満足の一日でした。



2023年11月17日（金）、

スポーツ大会を実施しました。

まず、メデイカルススポーツ柔道整復学科 小松先生のご指導による準備運動（ランニング・スキップ・ラジオ体操）から始めました。

種目は「バレーボール」、男女別のトーナメント形式で行ないました。バレーボールが上手な学生が多く、スパイクやブロック、アタックなど見応えがあるゲームが展開されました。

日本語学科スポーツ大会

男女各チーム2位には「野菜（じゃがいも・人参・玉ねぎ）」

が、1位には「お米」が贈呈され、学生からは歓喜の声があげられました。また、チームを勝利に導いた男女各1名に

「最優秀賞」が与えられ、メダルが授与されました。



介護職員初任者研修 & 実務者研修のご案内

介護職員初任者研修

本校では、2023年から新たに介護職員初任者研修がスタートしました。

介護職員初任者研修とは介護職として働く上で必要になる知識・技術を習得することが出来る研修です。介護施設で働く方だけでなく、家族の介護が必要になった時にも活用できる資格です。講義と演習を合わせて130時間の受講と全課程修了後の修了試験に合格することで資格を取得できます。

実務者研修

本校の実務者研修は、通信機器を使用したeラーニングシステムです。自動採点型で、解答・解説のほか、教科書の出題箇所も表示され、復習も効率良くできます。通学学習は、「介護過程Ⅲ」が5日間、「医療的ケア」が2日間で合計7日間です。

医療的ケアは、実務者研修終了後に「実地研修」を修了すると、「喀痰吸引等」の業務を行うことができます。

受講生の募集も随時していますので、受講希望の方はぜひご応募ください。

※詳細はHPをご覧ください。または介護福祉学科までお問い合わせください。

献血活動

2023年11月24日（金）
に本校にて献血活動を行いました。

今回も日本赤十字社福島支部様にご協力いただき、第三校舎敷地に献血車を2台ご用意しました。当日は、授業の合間や放課後の時間を利用して、学生及び教職員の53名が献血しました。

献血活動を行うにあたって、献血の流れや、血液製剤になるまでの過程、そして輸血を必要としている方のお話や輸血によって救われた命についての動画を視聴し、献血の重要性について学びました。

献血についてしっかりと理解を深め、いろいろな視点から考えられるようになった上で実施したため、希望者は安心して当日を迎えることができました。

現在、献血協力者が減少しており、この状況が続くと、医療機関への安定供給に支障が生じる恐れがあります。今後も医療・福祉のスペシャリスト養成校として、病気の治療や手術などで輸血を必要としている方の尊い命を救うため、献血活動に取り組んでまいります。

福島ファイヤーボンズ 託児所ボランティア



来学科では、プロバスケットボールチームの福島ファイヤーボンズの試合が行われる日には、会場に託児スペースを設置しています。

お父さんやお母さんがゆっくり試合を観戦できるようにお子さんをお預かりし、安心してスポーツ観戦を楽しんでもらえるようにしています。また、赤ちゃんの授乳スペースやオムツ替えの環境を整え、多くの方に利用していただいています。

託児スペースは、教員だけでなく、学生たちもボランティアとして参加し、学生たちの実践学習の場所にもなっています。

最近では観客のお子さんだけでなく、選手のお子さんも託児スペースを利用されます。いろいろな国のお子さんをお預かりする機会があります。英語で子どもと会話をしなければいけない場面もあり、ボランティアを通して保育現場の現状を学ぶことができ、良い機会になっています。

国際日本語 学科便り

2023年4月から、国際日本語学科が新学科として新たに仲間入りをしました。

この学科は1年課程の学科で、日本語のスキルを活かして日本や海外で活躍したいと願う外国人留学生の夢を実現するために「福祉ビジネスコース」を、そして日本語教員をめざす日本人向けとして「日本語教師実践コース」の2つのコースがあります。他学科はもちろん、地域との異文化交流を積極的に行うグローバルな学科として様々なことにチャレンジしていきます。



みなさん、国際日本語学科をどうぞよろしく願いいたします。



1月～4月 学科予定

◆子ども未来学科

1年生…保育実習Ⅰ（保育所）
実習指導者会議
介護職員初任者研修
2月13日（火）～2月27日（火）
1月13日（土）
4月1日（月）～8月31日（土）

◆介護福祉学科

2年生…第36回介護福祉士国家試験
実務者研修4月生開講
介護職員初任者研修
4月1日（月）～1月28日（日）
4月1日（月）～9月30日（月）
4月1日（月）～8月31日（土）

◆メディカルスポーツ柔道整復学科

3年生…ジャパン模試（5回目）
2年生…解剖学実習
3年生…第32回柔道整復師国家試験
2月27日（火）～1月13日（土）
2月27日（火）～2月28日（水）
3月3日（日）

◆作業療法学科

3年生…臨床実習Ⅰ（3期）
2年生…解剖学実習
4年生…第59回作業療法士国家試験
4年生…第59回作業療法士国家試験
1～3年生…3科目模試
1月15日（月）～2月2日（金）
2月27日（火）～2月28日（水）
2月17日（土）
2月18日（日）
2月26日（月）

◆理学療法学科

3年生…総合臨床実習Ⅰ
2年生…解剖学実習特別講義
2年生…解剖学実習
4年生…第59回理学療法士国家試験
4年生…第59回理学療法士国家試験
1～3年生…3科目模試
1月9日（火）～2月3日（土）
2月27日（火）～2月9日（金）
2月27日（火）～2月28日（水）
2月17日（土）
2月18日（日）
2月26日（月）

学校説明会・体験入学等のご案内

本校では毎月、学校説明会や体験入学等を開催しております。お気軽にご参加ください。

【2024年】

1/20(土)13:00～15:00	学校説明会	2/23(祝)13:00～15:00	学校説明会
2/10(土)13:00～15:00	体験入学	3/23(土)10:00～13:00	オープンキャンパス

■体験入学 学校説明／体験授業／校舎見学／入試説明／個別進路相談

■学校説明会 学校説明／学科説明／校舎見学／入試説明／個別進路相談

■オープンキャンパス 学科説明／体験授業／校舎見学／学生食堂体験(ランチタイム)／個別進路相談

これらの日程以外でも、いつでも学校見学・進路相談を受付けております。

部活動やお仕事で忙しい方、あるいは今すぐ話を聞いてみたい方は、お気軽にお電話ください。



入学願書受付中！

入学試験日程のご案内



入試名	出願受付期間	試験日	合格発表日
一般2期	2023年12月13日(水)から 2024年1月30日(火)まで	2024年2月3日(土)	2024年2月9日(金)
特別選抜(注)	2024年1月31日(水)から 2024年3月12日(火)まで	(注)特別選抜入学試験は全学科募集する入学試験ではありません。 募集する学科及び試験日等に関しては、2月上旬にホームページ等でご案内いたします。	

(※)募集定員に達した場合は、入試日程に関わらず募集を締め切ります。



法務大臣告示 日本語教育機関
厚生労働大臣指定 保育士・介護福祉士・柔道整復師・作業療法士・理学療法士 養成校

郡山健康科学専門学校

〒963-8834 福島県郡山市図景2-9-3

TEL 024-936-7777 FAX 024-936-7778

URL <https://www.k-tohto.ac.jp> Email info@k-tohto.ac.jp

【入学相談室】0120-367-102

